



甲賀の2つの駅にみた 「駅のオアシス」

通勤、通学などをはじめ、毎日多くの人が利用する駅。古くから地域の交通の拠点として大切な役割を担っています。

駅には、多くの人が集まることから、情報を発信する空間として、利用者の癒しの空間として、様々な工夫がされているところもあります。今回は、甲賀地域の2つの駅の素敵な空間をご紹介します。

市内を走るJR草津線の甲賀地域には、2つの駅があります。市内の一番東に位置する油日駅、開設50周年を迎えて記念イベントなども開催されました。この駅の待合室には、地元の趣味の会員による、写真や切り絵などの作品が常時展示され、通勤・通学・旅行などの乗降客に喜ばれています。列車を待つしばらくの時間も、気持ち落ち着き、和むことでしょうか。駅員さんによると、これがなくなってしまうと寂しくなるので、いつも展示をお願いしているとのことですよ。

また、駅舎のまわりには、四季の花々がプランターや鉢に植えられて、いつも美しく咲いています。これも地元のボランティアの方が植え替えたりお世話をされています。心安らぐうれしいことだと思います。駅も美しく清掃されて、利用客の汚さないマナーの向上

にも役立っています。駅員さんの努力も忘れてはなりません。

一方、100年以上の歴史がある甲賀駅、この駅の南玄関にあるコミュニティルームには、町内の写真クラブの会員の作品が常時展示され、利用客はもちろん、展示作品だけを観に来られる方もあります。他にも地場産業のくすり類も陳列されています。また、駅舎には忍者が描かれ、名物となっています。

「油日駅を守る会」「甲賀駅を育てる会」と地域の人の支えによって育まれてきた両駅、JR草津線の複線化が待ち望まれるなか、これからも多くの利用客を癒してくれることでしょう。



油日駅



甲賀駅

